

# 北九州SDGsイノベーション&アントレプレナーシッププラットフォーム

(KIEPS: Kitakyusyu Innovation & Entrepreneurship Platform for SDGs)

## ～KIEPSの取り組み概要～

JST SCORE-大学推進型 (拠点都市環境整備型)



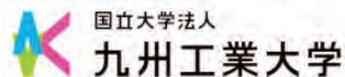
### <プロジェクト代表および共同代表>

(国) 九州工業大学 副理事・教授 中藤 良久

(公) 北九州市立大学 環境技術研究所長・教授 中武繁寿

(国) 長崎大学 FFGアントレプレナーシップセンター長・教授 上條由紀子

(株) FFGベンチャービジネスパートナーズ 取締役副社長 山口泰久



<b>プラットフォームの名称</b>	<p><b>北九州SDGsイノベーション&amp;アントレプレナーシッププラットフォーム</b> <b>(KIEPS: Kitakyusyu Innovation &amp; Entrepreneurship Platform for SDGs)</b></p> <p>→スタートアップ・エコシステム拠点都市の中核となる大学・機関(企業等含)によるプラットフォーム</p>
<b>目的</b>	<p>コロナ後の社会変革や社会課題解決に繋がる社会的インパクトの大きいスタートアップが持続的に創出される体制の構築</p>
<b>実施内容</b>	<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 起業活動支援プログラムの運営</li><li>(2) 起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成等</li><li>(3) 起業環境の整備</li><li>(4) プラットフォーム内外のスタートアップ・エコシステムの構築・推進</li></ul>
<b>目指す姿</b>	<p>北九州市を拠点とする北部九州の主要な大学の研究リソースを活かし、「<b>ロボティクス</b>」「<b>環境・食・海洋</b>」「<b>AI / IoT</b>」「<b>医療・ヘルスケア</b>」の4分野で、産学連携や事業化の橋渡しする学際組織、<b>インターユニバーシティ</b>を設立し、<b>共同運営</b>する</p> <p>→「<b>場(ハード)の共有</b>」「<b>コンテンツ(ソフト)の共有</b>」「<b>人材の共有</b>」を進める</p>

## 目指す姿→インターユニバーシティ



★北九州市を拠点とする北部九州で、  
産学連携や事業化の橋渡しする学際  
組織、**インターユニバーシティ**を設立

★「ロボティクス」「AI/IoT」「**環境・食・  
海洋**」「**医療・ヘルスケア**」の4分野

★「**場の共有**」「**コンテンツの共有**」  
「**人材の共有**」を進める

## (参考)IMEC: マイクロエレクトロニクスセンター



- 1982年設立。ベルギー本拠地
- マイクロエレクトロニクス分野等で、産学連携や事業化の橋渡しする学際組織 (**独立運営**)
- 売上高は、645億円(2016年)
- **独自のVC**や**POCファンド**を運用





## 北九州SDGs イノベーション& アントレプレナーシップ プラットフォーム



**MSSC**  
(マレーシア  
サテライトキャンパス)



**北九州市との共同事業**  
地方創生事業

**地域イノベーションエコシステム形成プログラム**

**九州工業大学**

革新的宇宙利用実証／環境エネルギー融合研究／  
次世代パワーエレクトロニクス研究／ニューロモルフィックAIハードウェア研究／  
IoTシステム基盤研究／データサイエンス基盤研究／  
高信頼知的集積システム研究／社会ロボット具現化研究／  
植物シンセティックバイオロジー工学研究／イノベーションロボティクス研究／  
グリーンマテリアル研究 ほか



**グローバルエンジニア育成**

**共同研究講座**

**小型人工衛星 打ち上げ数  
No1**

**デザイン工房**

**スマートライフケア共創工房**



**教育研究の連携協力推進  
に関する協定**

**ロボット・AI・IOT  
分野連携**

ロボット/DX  
AI/IOT  
環境/SDGs  
海洋・水産・食  
医療・ヘルスケア

**カーロボ・AI連携大学院  
@ひびきの地区  
/FAIS (北九州  
産業学術推進機構)**

**介護IoTプラットフォーム開発**



**グリーンサプライチェーンマネジメント**

**異分野融合・社会実装型研究推進**

**メルディア高機能木材研究所**

**北九州市立大学  
★環境技術研究所**



**人工光合成**

災害対策技術研究/社会支援ロボット創造研究  
先制医療工学研究/都市エネルギーマネジメント研究  
国際光合成産業化研究/ナッジ社会実装研究  
低炭素コンクリート技術研究/シニアライフ技術開発



**再エネ・蓄エネ  
社会実証研究**



**イーストラボ・計測・分析センター  
バイオ・ナノ粒子解析**

**感染症研究**  
BSL-4施設建設中 医水連携

**海洋エネルギー開発**

**長崎大学**

**★医療分野**

**次世代養殖技術**

コロナウイルス等感染症研究/消化器再生医療研究/グローバルヘルス生態認証研究/熱帯医学研究/災害・被災医療科学研究/離島遠隔医療分野

**★海洋・船舶・水産分野**



海洋エネルギー開発・研究/養殖関連研究/水産物等食品研究/海洋生物機能研究ほか

**★工学分野・情報データ科学分野**



機械工学/電気電子工学研究/構造工研究/社会環境デザイン工学研究/化学・物質工学研究/情報データ科学分野/ロボット・AI・IOT分野

**ラウンジNOVE**

**アントレプレナーシップ教育&  
インキュベーションプログラム実施**



## (1) 起業活動支援プログラムの運営

- ▼ FVPの持つインキュベーションプログラムやJST・START事業プロモーターとしてのノウハウ（ステージゲート方式等）を活かし、**起業活動支援プログラム**を実施。
- ▼ **外部の専門家**の参画により、きめ細かな指導を行う体制を構築すると同時に、**経営者人材を発掘**する体制も構築。

## (2) 起業家育成プログラムを運営する指導・支援人材の育成等

- ▼ 各大学の研究者やスタッフに対して、起業家を育成・支援するための方法やノウハウを指導（指導・支援人材の育成）。
- ▼ 各大学の研究者、スタッフおよび学生を想定した、起業家として学べる**起業家育成プログラム**（基礎コース・応用コース・実践コースの3ステップ）を提供。

## (3) 起業環境の整備

- ▼ 各地区にある**インキュベーション施設、オープンスペース**等の新設・改修を進め、産学連携・アントレプレナー拠点を形成する。大学の垣根を越えて活用できる仕組みを構築。
- ▼ 3大学の学生や研究者等が利用可能な**KIEPS教育管理システム**を構築する。授業や演習等の**動画コンテンツをアーカイブ化**して蓄積し、オンデマンド受講可能な学習環境を整備。

## (4) プラットフォーム内外のエコシステムの形成

- ▼ **拠点都市である北九州市と連携**して、北部九州での起業家育成支援およびスタートアップ創出に貢献。
- ▼ 福岡市のプラットフォームである**GAP NEXTとの連携強化**を図り、ベンチャー創出を加速化。

九州工業大学では創立110周年記念事業として、旧体育館を大胆にリノベーションし、産学官の共創活動の拠点となるコワーキングスペース「GYM LABO(ジムラボ)」の整備を開始します。



## ■ GYM LABOではこんなことができます

- ◇ 九工大が持つ知識・技術・設備を有機的に結びつける交わりの形成拠点としての機能
- ◇ 九工大が長い歴史の中で培ってきた知見・技術を、見て触れる展示スペースを整備
- ◇ リアルとバーチャル(Web会議等の環境整備)の融合空間で、産学官一体となった共創活動を実現
- ◇ 九工大が生み出した技術シーズを社会実装するための事業化支援
- ◇ 九工大が持つ知識・技術・設備を生かした、企業が持つ技術課題の解決策の提案と実践

## 北九州市（拠点都市）との連携



### ＜北九州市（拠点都市）との連携＞

- ◆ 合同会議の開催（1回/月）
- ◆ 市支援事業の審査への参加
- ◆ 起業家育成プログラム・GAP審査の情報交換
- ◆ KIEPSシンポジウムの後援

## GAP NEXT（福岡市プラットフォーム）との連携



### ＜GAP NEXT（福岡PF）との連携＞

- ◆ 合同会議の開催（1回/月）
- ◆ GAP審査  
審査基準の共有、支援内容の共有  
審査委員会の相互参加
- ◆ 起業家育成プログラム  
プログラム運営方法の共有  
FDプログラムの相互参加
- ◆ デモデイの共同実施

## ステークホルダーとの連携

北九州を中心としたスタートアップ・エコシステムの構築を加速させるため、KIEPSを起点とした複数機関との連携を促進し、起業家育成支援および大学発ベンチャー創出につなげていく

### 九州・大学発ベンチャー振興会議

- ・九州域内における大学発ベンチャーの創出・育成を目的とした会議体
- ・九州経済界を代表する企業や地銀が参画
- ・事業化に向けた資金をGAP資金として交付
  - 提出されたシーズ：88件
  - 起業した会社：10社
- ・KIEPSからも審査会へ参加

### キューテック財団

- ・FFGが設立した企業育成財団
- ・研究開発費をGAP資金として交付
- ・令和2年度交付金額
  - 7大学/11件：計約20百万円
- ・KIEPSからも審査会へ参加

### JST・NEDO事業

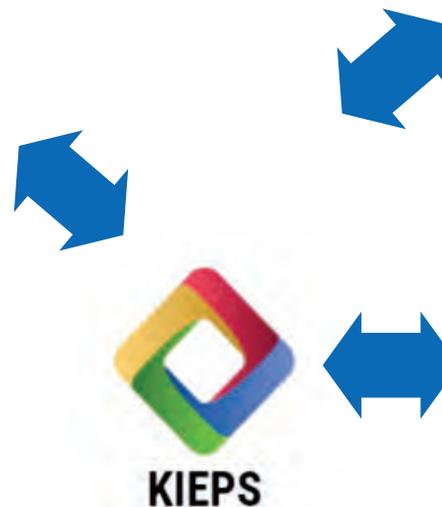
JST/START、NEDO/STS等の事業への橋渡し

### VC、アクセラレーター

多様な領域への投資を行う投資先とのマッチング

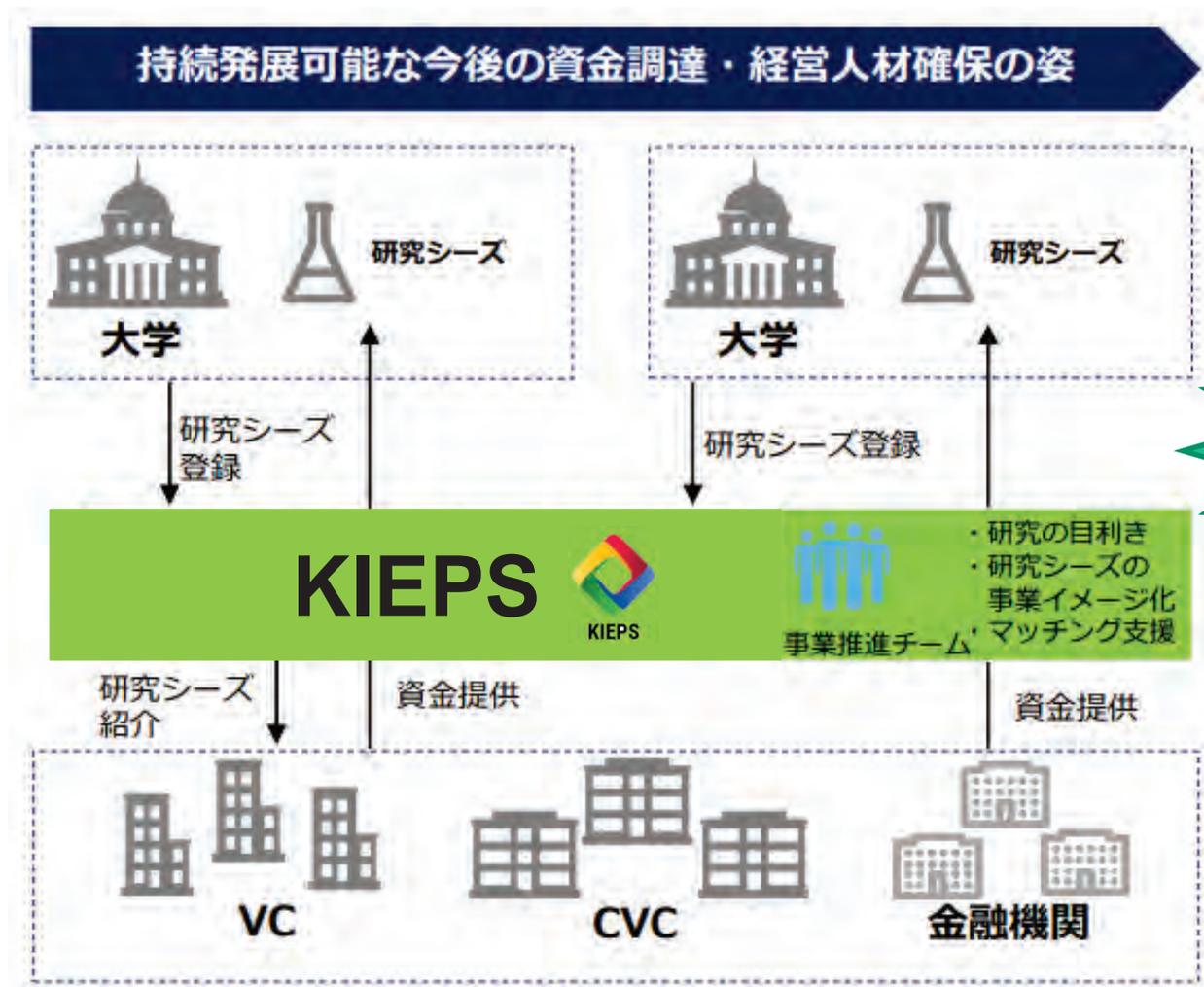
### 金融機関、企業他

福岡・熊本・十八親和銀行他と取引のある企業とのマッチング



# 九州において新産業を創出するために**内発型ベンチャーの育成**が急務

➡ **KIEPSにより加速化を図る！**



九州から  
**ユニコーン  
ベンチャー**を！